

2020 年

第 2 回細胞検査士会役員会

議案書

日時：第 59 回日本臨床細胞学会秋期大会

2020 年 11 月 20 日（金） 15:00 ～ 16:00

場所：横浜みなとみらい国際コンベンションセンター（パシフィコ横浜ノース）

第 5 会場 G303

I. 開会	p 1
II. 会長あいさつ	p 1
III. 議事録確認 2020 年度 第 1 回細胞検査士会役員会議事録	p 1
IV. 報告事項 各委員会別活動報告	p 1
V. 議案 第 1 号議案 細胞検査士会 2020 年度事業計画及びこれに伴う予算書	p 6
VI. 確認・検討事項	
1. 庶務委員会	p11
2. あり方委員会	p11
3. その他	p11
VII. その他	p11
VII. 資料	
【資料 1】確認：2019 年度 第 1 回細胞検査士会役員会議事録案	p12
【資料 2】報告：選挙管理委員会からのお知らせ〈4〉	p15
【資料 3】報告：選挙管理委員会からのお知らせ〈5〉	p16
VIII. 閉会	

I. 開会

II. 会長あいさつ

III. 議事録の確認

2020年度細胞検査士会第1回役員会議事録

【資料 1】 p12

IV. 報告事項

1. 総務委員会

- 1) 2021年度事業計画及びこれに伴う予算書の作成と第2回役員会議案提出
- 2) 2020年細胞検査士会第1回役員会議案書作成
- 3) 2020年細胞検査士会定時総会議案書作成
- 4) 2020年度第2回細胞検査士会役員会議案書作成

2. 経理委員会

- 1) 2021年度細胞検査士会予算案作成
- 2) 2020年度細胞検査士会収支計算書作成予定
- 3) 2020年度細胞検査士会監査会開催予定
2021年3月末日 日本臨床細胞学会事務局

3. 庶務委員会

- 1) 物故会員
吉弘 敏美 (ヨシヒロ トシミ) 殿 JSC番号: 4206
- 2) 2020年度第1回細胞検査士役員会議事録案作成
- 3) 委嘱状等, 細胞検査士会発行番号・公印付文書の発行 (第20-0001~第20-0053)

4. 規約委員会

「委員長会議に関する運用細則」「議事録作成要綱」の変更
「2021-2022年度役員選挙実施要綱」の制定

5. 渉外委員会

- 1) 子宮の日の活動: 2020 Love49プロジェクト 参加は47都道府県 (100%),
細胞検査士会提供グッズのポケットティッシュ6万個を全国の都道府県へ配送。
新型コロナウイルス感染拡大の影響で街頭活動は中止となり, 女性が多く集まる施設, 学校などで配布することが主な活動。
- 2) 2019年度 (令和元年度) 細胞検査士会公益広報活動調査
(啓発・社会活動と育成・養成活動)
調査期間: 2020年8月~10月 (回答率100%: 47都道府県)
 - ① 啓発・社会活動の報告
2019 Love49 キャンペーン実施都道府県数: 47都道府県 (100%),
総イベント数: 81, イベント参加者数: 延べ1,881名 (細胞検査士1,262名, 臨床検査技師310名, 医師52名, その他257名)
 - ② 育成・養成活動の報告
開催数: 131 (複数開催した都道府県あり), 参加者数: 延べ4,250名 (細胞検査士2,526

名, 臨床検査技師1,454名, 医師219名, その他51名)

③子宮頸がん検診推進活動支援金のアンケート(抜粋)

細胞学会に2020年度(令和2年度)分の子宮頸がん検診推進活動費を申請したか否か。

申請した: 45都道府県, 申請しなかった: 2都道府県

3) 第7回子宮の日全国アクション-2020報告会

第61回日本臨床細胞学会総会(横浜: 2020年6月20日 ~ 7月19日, Web開催)において2020報告会を実施し, 4演題を報告。

座長: 三宅 真司(渉外委員会), 田路 英作(がん検診委員会)

演者: 河原 明彦(渉外委員会)

中村 恵美子(JA長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院)

今枝 義博(がん検診委員会)

大河戸 光章(杏林大学保健学部臨床検査技術科)

5) 第61回日本臨床細胞学会総会において, 計画していたLOVE49キャンペーンパネル展示は, Web開催のため中止となった。

6) 第16回がん患者大集会の会場協力の予定

テーマ: 「すい臓がんとチーム医療」

日時: 2020年11月22日, 13時~16時30分

今回はオンライン配信のため, 会場協力はなし

7) 2021 Love49プロジェクトの準備(2020年12月~2021年3月)

① 2021 Love49キャンペーンの趣意書を伊藤会長へ要望し, 庶務委員会から発行

② 2021Love49への参加希望を12月から行う予定

③ 2021年4月9日前後に, 特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会と共に, 子宮頸がん検診啓発活動を行うための準備

8) 第8回子宮の日全国アクション-2021報告会の準備

第62回日本臨床細胞学会総会(千葉)において, 2021報告会開催の準備

6. 編集委員会

会報66号・67号を発行。(企画, 執筆依頼と原稿収集, 編集作業と印刷依頼等)

会報68号発行に向け作業中

7. 学術委員会

1) 第61回日本臨床細胞学会総会

・細胞検査士会要望教育シンポジウムを行った

・ポスターセッション「わからん会」を行った

2) 第79回・80回細胞検査士教育セミナー

・セルフアセスメントを精度保証委員会と共同で企画実行した。

3) 第59回日本臨床細胞学会秋期大会

・細胞検査士会要望教育シンポジウムを予定

・ポスターセッション「わからん会」を予定

4) 2020年度細胞検査士会ワークショップ第1回, 2回の開催を検討中

2020年1月25, 26日 大阪医大

8. 国際委員会

明日から開催される第59回日本臨床細胞学会秋期大会(2020年11月21日-22日, パシフィ

コ横浜ノース)内での日・台・韓Joint Meetingを企画したが、COVID-19の影響により、演者を含む海外参加者の訪日は断念せざるを得なかった。代替策として、各国とOnlineで繋いだVirtual convention形式を採用し、Webを用いてご発表や質疑応答を行う予定である。

9. 情報委員会 2020年度 4-10月におけるHP更新情報

1) 新着情報

新型コロナウイルスによる業務への影響についての緊急実態調査掲載

日本臨床細胞学会 IAC国際アンケート回答のご依頼について掲載

2020年度細胞検査士養成ワークショップ中止のお知らせ掲載

各委員会 令和元年度事業報告(2019年度)掲載

令和元年度事業報告(2019年度)

総務委員会 経理委員会 庶務委員会 規約委員会 編集委員会 学術委員会

渉外委員会 国際委員会 情報委員会 都道府県代表者委員会 あり方委員会

精度保障委員会 がん検診委員会

選挙管理委員会設置のお知らせ

選管からのお知らせ<1> 概要

選管からのお知らせ<2> 立候補

選管からのお知らせ<3> 選挙人数

選挙管理委員会からのお知らせ<4> 選挙人(投票者)

選挙管理委員会からのお知らせ<5> 役員(幹事)

2) 会員専用

2019年第1回役員会議案書及び細胞検査士会定時総会議案書

2019年-2020年役員名簿掲載 2019年-2020年役員名簿掲載

2020年度 第1回役員会議案書の掲載

規約委員会 細胞検査士会規約 細則および要綱の一部変更.

細胞検査士会規則集変更掲載

・委員長会議に関する運用細則 ・議事録作成要綱

・2021-2022年度役員選挙実施要綱

3) 細胞検査士求人情報の掲載に関して

求人情報掲載件数 40件(4月~10月) 取り下げ件数 1件(4月~10月)

4) 都道府県代表者変更によるメーリングリストの変更について

兵庫県 富山県

県学会・支部・連合会(リンクページ変更)

長崎県のURL変更, 代表者氏名変更, 代表者メール

事務局住所, 会員数, 連絡先の変更

和歌山県のURL変更, 代表者氏名変更, 代表者メール

事務局住所, 会員数, 連絡先の変更

5) Web会議開催準備(COVID-19対応)

Web会議(各委員長によるテストWeb会議について)

実施日 4月24日(金曜日) 16時30分参加委員長 13名 欠席5名

Web会議(役員によるテストWeb会議の実施について)

実施日 5月23日(土曜日) 13時~14時頃まで (32名参加)

5月30日（土曜日） 13時～14時頃まで （14名参加）

Web会議（役員によるテストおよびWeb会議の実施について）

実施日 テストWeb会議 6月20日（土曜日） 11時30分～12時30時頃まで
議決アプリを使用 （29名参加）

Web役員会議 6月27日（土曜日） 13時～15時頃まで （40名参加）

6) 細胞検査士会報記事の掲載

マイレクチャー記事：No.64 February 2019

DOCTER's EYR 記事：No.66 Desember 2019の掲載について

7) インターネットサイトロジ

コンテンツ更新の報告

- ① メニューリストを変更 「LBC, 技術, WSI」を追加
- ② 新掲載：WSI>アンケート調査『デジタルサイトロジへの挑戦と展望』
- ③ 新掲載：LBC>甲状腺細胞診のLBC —その有用性と標本の見方—
- ④ 新掲載：LBC>LBC標本の特徴

液化化検体細胞診 ThinPrep法における婦人科細胞診の品質管理

10. 都道府県細胞検査士会代表者委員会

- 1) 2020年度都道府県代表者名簿，連絡網の作成
- 2) 都道府県代表者会議定期連絡メール配信と臨時連絡
- 3) 2020年度第1回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催

11. あり方委員会

以下を検討し，細胞検査士会報にて報告予定

- 1) 会員資格についてのアンケート結果
- 2) 準会員から正会員への会員資格変更手順について
- 3) 細胞学会に正会員と準会員ができた経緯につて
- 4) 正会員と準会員のメリットデメリットについて

12. 精度保証委員会

第79回，第80回細胞検査士教育セミナー

- 1) セルフアセスメントスライドの問題作成会議（学術委員会と連携）
2020年6月25日（木），27日（金）：web会議
- 2) セルフアセスメントスライド解説（学術委員会と連携）web開催
第79回細胞検査士教育セミナー 2020年8月22日（土）～9月5日（土）
第80回細胞検査士教育セミナー 2020年10月19日（月）～10月31日（土）

13. がん検診委員会

- 1) 伊藤会長の指示により「新型コロナウイルスによる業務への影響についての緊急実態調査」アンケートを作成し，細胞検査士会と細胞検査士委員会名で実施された。
期間：5月1日から5月31日
集計をして日本臨床細胞学会に提出され，学会HPのお知らせに結果を掲載
また関連委員会にて対応が検討された
- 2) 第61回日本臨床細胞学会総会・春期大会
第7回子宮の日全国アクション-2020報告会にて
「有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドラインの推移について」を報告した。

14. 選挙管理委員会

【資料 2】【資料 3】 p15-16

1) 構成員

- 委員長：才藤純一（誠馨会病理センター）
北海道地区：東学（国立病院機構函館病院）
東北地区：須藤安史（八戸市民病院）
関東甲信越地区：中島弘一（千葉細胞病理検査センター）
東京地区：中島研（国家公務員共済組合連合会立川病院）
中部・東海地区：中田章栄（福井県健康管理協会）
近畿地区：佐々木伸也（地方独立行政法人堺市立病院機構
堺市立総合医療センター）
中国・四国地区：梶谷博則（岡村一心堂病院）
九州地区：今村市夫（筑後市立病院）
沖縄地区：比嘉盛治（中頭病院）

2) 選挙人登録

選挙人（投票者）253名を各都道府県に配分し、241名が登録され、岐阜県、三重県、奈良県、鳥取県、長崎県から12名の登録申請はなかった。選挙人名をHPに掲載した。

3) 役員選挙

役員（幹事）候補者申請は30名あり、全員を登録した。2021-2022年度役員選挙実施要綱による選出定数は30-40名であり、選挙管理委員会で協議の結果、登録した役員（幹事）候補者全員を無投票当選とした。当選者名をHPに掲載した。

4) 会長・副会長選挙は2021年2月までに実施する予定である。

V. 議案

第1号議案：細胞検査士会2021年度事業計画及びこれに伴う予算書

令和2年11月

細胞検査士会 2021年度事業計画及びこれに伴う予算書

公益社団法人日本臨床細胞学会
細胞検査士会会長 伊藤 仁

1. 2021年度細胞検査士会事業計画

1) 本部

【目的】会員の細胞学的知識の向上，技術の研鑽ならびに，公益社団法人日本臨床細胞学会事業に協力し，細胞検査士の社会的地位の確立を図ることにより社会への貢献を図る

【予定・計画】

- ① 各委員会事業の計画，実施，進捗の管理
- ② 各委員会事業の結果を会員へ報告
- ③ 公益社団法人日本臨床細胞学会の動向を会員へ報告
- ④ 総会の開催（1回/年以上）
- ⑤ 役員会の開催（2回/年以上）
- ⑥ 委員長会議の開催（1回/年以上）
- ⑦ 日台韓細胞検査士合同セミナー開催（協力）

【会の公益活動について】

- ① 『子宮の日』の活動をはじめとする会の公益活動において，その活動内容を公益社団法人日本臨床細胞学会に報告し理解を求める

【公益社団法人日本臨床細胞学会事業への協力】

- ① 各種委員会会務
- ② 細胞検査士教育セミナー
- ③ 細胞検査士ワークショップ
- ④ 学術集会
- ⑤ 細胞検査士資格認定試験
- ⑥ 細胞検査士養成事業

2) 総務委員会

委員会業務分担要綱に基づき，当会の円滑な運営に努める

- ① 事業計画・予算書の作成と管理
「2021年度事業計画及びこれに伴う予算書」案作成し，11月に役員会議案提出
- ② 事業報告・決算書の作成と管理
「2020年度事業報告及びこれに伴う収支決算書」案作成し，6月に役員会議案提出
- ③ 総会，役員会，委員長会議の議案書作成と管理
定時総会（6月），第1回役員会（6月），第2回役員会（11月），
委員長会議（2021年）の議案書作成と配信
- ④ 各委員会間の情報伝達と業務調整
- ⑤ その他，他の委員会などが所掌せず，役員会が必要と認めた事項

3) 経理委員会（本会の会計管理を担当）

- ① 予算書の作成
- ② 各委員会からの会計業務を調整し，学会へ会計の施行を依頼
- ③ 収支決算書の作成
- ④ 監査を受ける
- ⑤ 会計に関係する資料を学会へ送付
- ⑥ 役員会で予算・決算の報告，説明を行う
- ⑦ 総会および会報などにて要約した会計報告を行う
- ⑧ 備品台帳の作成・保管

4) 庶務委員会

- ① 各役員・委員委嘱状発送
- ② 総会，役員会，委員長会議等の開催・運営
- ③ 役員会・各種会議の議事録作成・保管
- ④ 公印の使用及び管理
- ⑤ 資料の保管
- ⑥ 慶弔業務

5) 規約委員会

各委員会からの要望を受け，本法人規則類に準じて細胞検査士会規則類の議案作成を行い，役員会，総会の決議によって定められた規則類を管理する。また各委員会の内規も各委員会とともに管理する。

6) 渉外委員会

- ① 子宮の日の活動：2021 Love49 全国プロジェクト
- ② 2020年度細胞検査士会公益広報活動調査（啓発・社会事業と育成・養成事業）

- ③ 子宮の日全国アクション-2021 報告会（日本臨床細胞学会総会；千葉）
- ④ 日本臨床細胞学会総会および秋期大会におけるパネル展示
- ⑤ がん患者大集会の会場協力
- ⑥ 細胞検査士会ホームページへのLove49 活動関連ページへの取り組み
- ⑦ がん検診委員会 事業計画

有効性評価に基づく子宮頸がん検診ガイドライン検証の継続
 新たな、がん検診に関するパンフレット作製を検討する

7) 編集委員会

- ① 会報 69 号, 70 号の企画・原稿の編集・会員への会報発送.

8) 学術委員会

- ① 細胞学会時, 細胞検査士要望教育シンポジウムの企画
- ② 細胞学会時, ヤングコミッティーワークショップの計画と実行および支援
- ③ 細胞学会時, わからん会の企画
- ④ 細胞検査士教育セミナー実施協力, 企画およびセルフアセスメント作製協力
- ⑤ 細胞検査士生涯教育ワークショップ (2 回/年)

その他：講師選択には一定の基準を定める（経験年数, 評議員, 正会員等）

9) 国際委員会

令和 4 年 (2022 年) 3 月に日・台・韓 3 か国の細胞検査士による Joint Meeting を開催する予定であるが, COVID-19 の収束が未だ全く見通せないため, 現在のところ開催日・開催地を含めた開催概要は未定である. 現在, 3 か国代表者と協議を進めており, 詳細が決まり次第 HP などを通じてご案内申し上げます.

10) 情報委員会

- ① ctjsc.com (細胞検査士会 HP) CMS システム保守と更新, 運用
- ② 委員長 ML 及び役員会 ML へ毎月の更新内容を報告
- ③ 委員長会議, 役員会会議及び都道府県代表者会議メーリングリストの管理
- ④ Intercyto.com (インターネットサイトロジ-HP) CMS システムの構築
正式公開に向けての症例収集, 運用マニュアルの構築

⑤ 細胞検査士会 HP の英語ページの整備

11) 都道府県代表者委員会

- ① 2021 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催
- ② 2021 年度第 1 回細胞検査士会都道府県代表者委員会
- ③ 2021 年度第 2 回細胞検査士会都道府県代表者会議の開催
- ④ 2021 年度第 2 回細胞検査士会都道府県代表者委員会

12) あり方委員会

- ① 正会員を増やすための対策(令和 2 年度に継続)
- ② 細胞検査士と細胞診専門医の関係, あり方についての検討
 - ・細胞検査士が特定の専門医を指定しなければならないことについての是非
(実際に指導できない, 責任問題, 能力問題)
 - ・細胞検査士資格更新と専門医の関係について

13) 精度保証委員会

- ① 細胞検査士教育セミナー，セルフアセスメント実施
(学術委員会と精度保証委員会との連携事業)
- ② 細胞検査士養成ワークショップ（関東・関西）の実施
- ③ 細胞診標本作製マニュアル（体腔液・呼吸器・泌尿器）改訂版の作製.

2. 2020年度細胞検査士会予算案

公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞検査士会 2021年度 予算案

細胞検査士会

繰越金内訳

収入の部

科目	金額	備考
参加費	2,768,000	細胞検査士養成ワークショップ(10,000円×200名)、ワークショップ 60人×8,000円×2回(参加者8割で計上)
入会金、年会費口座より	2,100,000 4,801,500	第53回CT合格者予測の入会金と年会費 繰越金から(更新者年会費相当)
郵送費、集金事務費	150,000	メディックプランニングオフィス社(賠償保険)
収入合計	9,819,500	

銀行預金 32,325,451
 記念事業 4,086,511
 郵便振替 4,383,664
 検査士会WS 5,896,960
 検査士会
 (50周年記念誌用) 703,870
 現金 105,326
 合計 47,501,782

入会金 2,000円 年会費 1,000円
 入会・更新時に5年分先払 1,000円×5年分 5,000円
 第53回CT合格者予測300名の入会金と年会費
 300名×2,000円+300名×5,000円

支出の部

委員会 科目	管 理 費											事業費		合計
	本部	総務	情報	経理	庶務	編集	渉外	都道府 県 代表	規約	国際	あり方	精度保証	学術	
通信運搬費	5,000	40,000	313,500	40,000	70,000	1,410,000	220,000	1,000	-	5,000	30,000	20,000	10,000	2,164,500
旅費交通費	310,000	140,000	-	140,000	-	50,000	120,000	-	-	20,000	-	600,000	240,000	1,620,000
印刷製本費	-	-	-	-	-	1,600,000	1,050,000	-	5,000	100,000	-	630,000	150,000	3,535,000
消耗品費	20,000	20,000	-	20,000	5,000	50,000	40,000	-	-	5,000	20,000	3,000	5,000	188,000
消耗什器備品費	-	-	-	-	10,000	100,000	-	-	-	-	-	25,000	-	135,000
臨時雇賃金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70,000	60,000	130,000
会議費	100,000	44,000	-	44,000	-	10,000	50,000	104,000	20,000	20,000	20,000	120,000	28,000	560,000
会場費	300,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90,000	60,000	450,000
委託費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20,000	-	-	-	20,000
接待交際費	50,000	-	-	-	10,000	-	-	-	-	10,000	-	-	-	70,000
諸謝金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400,000	150,000	550,000
雑費	320,000	-	5,000	-	5,000	-	-	-	5,000	-	-	42,000	20,000	397,000
合計	1,105,000	244,000	318,500	244,000	100,000	3,220,000	1,480,000	105,000	30,000	180,000	70,000	2,000,000	723,000	9,819,500

支出合計	9,819,500
------	-----------

以上の通り、2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日)の細胞検査士会予算を計上します。

2020年10月31日 細胞検査士会 会計担当 仲村 武

同 会長 伊藤 仁

VI. 確認・検討事項

1. 庶務委員会：委嘱状などの郵送を最小限に留め、通信運搬費の削減を図りたい。
公印押印後の委嘱状を PDF 形式でメール送信する

2. 正会員を増やすための対策（あり方委員会）

3. その他

V. その他

2020 年度 第 1 回細胞検査士会役員会議事録

日時：2020 年 6 月 27 日（土） 13：00～15：00 Web 会議

出席者：【会長】伊藤 仁，【副会長】小松 京子，阿部 仁【幹事】平田 哲士，仲村 武，棚田 諭，

原田 仁稔，三宅 真司，遠藤 浩之，澁木 康雄，加戸 伸明，横山 俊朗，山城 篤，古田 則行，阿部 英二，田路 英作，安達 博成，片山 博徳，河原 明彦，河村 憲一，木下 勇一，小林 幸弘，羽原 利幸，藤井 和晃，藤岡 学，南部 雅美，有田 茂実，今枝 義博，柿沼 廣邦，岸本 浩次，笹井 伸哉，土田 秀，服部 学，廣井 禎之，藤田 勝，町田 知久，松本 慎二，丸川 活司【監事】石井 保吉，鳥居 良貴

欠席者：及川 洋恵，小山 芳徳，丸田 淳子，三浦 弘守，姫路 由香里

会の成立：役員 45 名中 40 名出席，委任状提出 5 名で会が成立した。

議長：平田総務委員長。

議事録作成：棚田 諭，笹井 伸哉，町田 知久

議事録署名人：伊藤 仁，鳥居 良貴

I. 開会

II. 会長挨拶

現在開催中の第 61 回日本臨床細胞学会春期大会は初めての Web 開催となり，2020 年 6 月 20 日（土）～7 月 19 日（日）まで配信される。本役員会も，新型コロナウイルスの感染拡大の影響により，初の Web 役員会となった。

日本臨床細胞学会の主な行事について，2019 年 2 月 29 日，3 月 1 日に愛知県の藤田医科大学で開催予定であった第 79 回細胞検査士ワークショップが藤田学園からの中止要請により，前日に中止が決定した。受講予定だった細胞検査士を対象に，講義予定だった内容を Web 受講，単位取得できるよう対応した。また，2020 年度の細胞検査士関連の行事として，7 月に細胞検査士養成講習会（2 週間コース）中止，7 月に秋田市で開催予定の第 80 回細胞検査士ワークショップ中止，教育セミナーは東西ともに Web 開催となる。第 53 回細胞検査士資格認定試験は，行う予定で進めているが，最終的な決定は 6 月 30 日までに HP 上に掲載される。今年度の試験は様々な制限がかかるので，実地方法について検討中である。しかし，緊急事態宣言など社会的状況によっては急遽，中止や延期になることは避けられない。細胞学会からの一斉メールや HP の情報を常に注視するようお願いする。

今年は，2021 年度～22 年度の役員選挙の年で，また，日本臨床細胞学会理事改選の年である。現在，伊藤，小松副会長，石井監事の 3 名が選挙で当選して，理事を務めているが，小松副会長，石井監事は，年齢的に次の理事選挙には立候補できない。人脈的に細胞学会へ多大な影響力を持っている二人が抜けるのは非常に大きく，我々は極めて重大な難しい局面を迎えることになる。再三述べているが，この現実をよくよく考え，正会員を増やす，評議員を増やすための取り組みに協力をお願いする。

III. 議事録確認

2019 年度第 2 回細胞検査士会役員会議事録を確認した。

IV. 報告事項

議案書Ⅳ. 報告事項の内容で報告がされた。

V. 議案

第1号議案：細胞検査士会 2019 年度事業報告及びこれに伴う収支決算書
賛成多数にて承認

第2号議案：委員会に関する細則の変更 賛成多数にて承認

第3号議案：議事録作成要綱の変更 賛成多数にて承認

第4号議案：2021-2022 年度役員選挙実施要綱（一部修正） 賛成多数にて承認

VI. 確認・検討事項

1. 日本臨床細胞学会における細胞検査士正会員を増やす方策について（あり方委員会）
正会員になるプロセスを細胞検査士会報に掲載する。

引き続き役員から意見を募り、あり方委員会で検討する。

2. LOVE49 事業について（渉外委員会）

1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響について

子宮の日の活動は、多くの都道府県が4月に実施する予定だったので、それらはすべて中止あるいは延期となっている。延期としている都道府県でも、今後の予定を決められないのが現状である。ただし、長野県については、当初から9月に行事を実施する予定であったので、今後の状況によっては開催できる可能性がある。

2) 今後の活動内容について

今年度の配布予定であるニュースレターやサンプル品（昨年と同様の生理用品）は、6万部がすでに各都道府県に配送されている。各都道府県のLOVE49担当者には、街頭活動ができない状況なので、女性が多く集まる大学、専門学校、高校あるいは美容室などの施設を対象として、資料の配布をお願いしている。役員の皆様も可能な限り、各都道府県の担当者に協力していただきたい。

3. 新型コロナウイルス関連

検体の取り扱いについて、CAP や日本病理学会 からHPに掲載されている。

VII. その他

1. 第61回日本臨床細胞学会総会春期大会（Web開催）について

参加登録及び協力の御礼と進捗報告

2. 第79回・第80回細胞検査士教育セミナー（Web開催）について

第79回日程：2020年8月22日（土）～9月5日（土）

第80回日程：2020年9月5日（土）～9月19日（土）

詳細は学会HPを参照 <http://jscc.or.jp/news/cat05/2020seminar/>

3. 細胞検査士会総会について

第59回日本臨床細胞学会秋期大会の会期中に開催を予定している。

4. 厚労省が職業情報提供サイト（日本版O-NET）を作製し、公開された。「細胞検査士」も掲載されている。 <https://shigoto.mhlw.go.jp/User/Occupation/Detail/162>

5. 細胞検査士会として、新型コロナウイルスによる細胞診業務への影響について把握する必要があるため、がん検診委員会が「新型コロナウイルスによる業務への影響についての緊急実態調査」をアンケート形式で実施した（日本臨床細胞学会細胞検査士委員会と合同）。

6. 2020年日本臨床細胞学会秋期大会の準備状況について、会場となるパシフィコ横浜ノースは、本年4月に無事開業した。現在のパシフィコ横浜・展示ホールに隣接し、国内最大規模の多目的ホールと会議室よりなり、示説会場・展示会場も含めすべてのプログラムが同一施設

内で行うことが可能であり、日本臨床細胞学会が開催されるのは今回が初めてとなる。本学会のプログラムはすでにほぼ完成し、5月20日から演題募集も開始しており、多くの皆様に演題登録をお願いする。本秋期大会開催においても、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考え、Web学会、ハイブリッド形式の学会、ソーシャルディスタンス確保のためスペースを拡大した会場での開催など、様々な可能性について検討中である。参加する方々の安全を第一に、社会状況に応じた最も適切な方法で開催する予定であるが、細胞検査士が初めて会長として主催する全国学会でもあり、なんとかパシフィコ横浜ノースで開催し、たくさんの皆様方とお会いできることを心より祈念している。

7. 議事録作成要綱の変更について、会員が議決に至るまでの過程や継続審議になった理由が分かるようにすべき、庶務委員会が記録・保管する音声データの、開示方法を検討する。
8. 役員選挙実施要綱について、会員数が少ない都道府県の選挙人人数決定に検討を要する。会員数データは2020年8月1日時点とする。

選挙管理委員会からのお知らせ 〈4〉

【資料 2】

選挙管理委員会
委員長 才藤 純一

2021-2022年度細胞検査士会役員選挙において、登録された選挙人（投票者）241名をお知らせいたします。

北海道	藤岡 学	森谷 純	徳永 祐一	安孫子 光香	小松 健一郎	椎名 真一
青森県	養島 敦志	中島 洋平	鶴野 裕治	浅沼 広子		
岩手県	四釜 育与	須藤 安史				
山形県	山田 範幸					
秋田県	伊藤 智	藤島 正人				
宮城県	飛塚 潔	齋藤 裕樹				
福島県	戸村 弘樹	植木 美幸	三浦 弘守			
茨城県	原田 仁稔	二瓶 憲俊				
栃木県	三村 貴裕	内田 好明	千葉 幸子	大河内 良美	中村 晋也	内山 直樹
群馬県	中村 雅哉	鈴木 智子	古川 政雄	町田 浩美	中野 公子	
千葉県	深代やす子	土田 哲	鶴田 誠司	樋口 由美子	今泉 智博	
	片山 博徳	中島 弘一	平田 哲士	小山 芳徳	須藤 一久	戸田 敏久
	花見 恭太	飛田 和秀	青野 卓矢	梅原 有子	小野寺 清隆	中村 博
埼玉県	中村 咲恵	諏訪 朋子				
	河村 憲一	扇田 智彦	加藤 智美	金守 彰	川嶋 活彦	河野 哲也
東京都	長谷川 彰治	山崎 泰樹				
	三宅 真司	古田 則行	笹井 伸哉	石井 保吉	小松 京子	阿部 仁
	五十嵐 清子	澁木 康雄	岡 俊郎	岸本 浩次	庄野 幸恵	町田 知久
	藤山 淳三	青木 裕志	葉山 綾子	数下 竜司	浅見 英一	松原 美幸
	若槻 よしえ	和泉 智子	宅見 智晴	池畑 浩一	佐々木 陽介	中島 研
	稲垣 敦史	稲垣 真智子	伊藤 崇彦	向山 淳児	田邊 一成	中谷 久美
神奈川県	渡具知 克	石井 脩平	忽滑谷 昌平	外山 志帆	河村 淳平	渡部 顕章
	鈴木 美那子	野村 希	福原 朝	藤田 大貴	山田 麻里沙	
	仲村 武	伊藤 仁	西尾 由紀子	柿沼 廣邦	今井 宏樹	加戸 伸明
	草刈 宏有	磯崎 勝	島田 直樹	高瀬 章子	生澤 竜	酒井 麻衣
山梨県	川井 麻衣子	坂口 忍	宮崎 小百合	三田 和博	石井 輝子	小山田 裕行
	金井 由美子	阿部 直也				
長野県	坂本 光正					
静岡県	小林幸弘	西尾昌晃	佐藤憲俊			
新潟県	石堂 統	渡邊 広明				
富山県	姫路 由香里	遠藤 浩之	須貝 美佳	井上 博子	畔上 公子	
石川県	寺井 孝	高田 哲郎				
福井県	石山 進					
岐阜県	水野 幸恵	中田 章栄	中屋 佳子			
愛知県	佐藤 初代	瀬古 周子	南谷 健吾	丹羽 京太郎	藤田 智洋	中西 太
	藤田 奈央	今枝 義博	田中 浩一			
三重県						
滋賀県	新川 由基	田口 一也	山内 盛正	西村 みゆき		
京都府	江口 光徳	白波瀬 浩幸	山口 直則	矢野 由佳	加藤 順子	
大阪府	内山 勲	棚田 諭	青木 弘	瀬戸家 要	三村 明弘	長友 忠相
	梶尾 麻衣	梶尾 健太	岡本 秀雄	田口 雅子	富宇加 麻里	長友 萌
	和田 恭典					
兵庫県	真田 浩一	山本 繁秀	塚本 龍子	上岡 英樹	駒井 隆夫	川嶋 雅也
	山下 展弘	川村 道広				
奈良県						
和歌山県	田中 真理					
鳥取県						
島根県	荒木 剛	秀島 克巳				
岡山	佐藤 正和	有安 早苗	原田 美香	藤田 勝	山本 弘基	土居 卓也
	森 康浩					
広島県	川西 なみ紀	石田 克成	山下 倫子	坂本 美弥	金子 佳恵	内島 由加里
	森 智紀	福田 由美子	羽原 利幸			
山口県	橋 健二	見園 真樹	清水 勇輝	山本 千奈美	早木 知子	
徳島県	畠山 学					
香川県	下浦 泰昌	山内 豊子	三宅 桂子			
愛媛県	佐伯 勇輔	佐伯 健二				
高知県	中村 寿治	小原 昌彦				
福岡県	阿部 英二	碓 益代	内田 準	大久保 文彦	大塚 亮子	角谷 優子
	河原 明彦	小村 和浩	小島 勝己	佐藤 真介	迫村 竜巳	関本 敬恵
	田中 小夜	寺戸 信芳	中村 洋亮	西山 純司	松本 慎二	宮崎 浩子
佐賀県	永石 信二					
長崎県						
熊本県	立山 敏広	田上 圭二	石原 光浩			
大分県	丸田 淳子	平丸 正宣	平川 功二			
宮崎県	野口 裕史	花牟禮 蕾美雄	矢野 りか			
鹿児島県	南新 洋美	内村 千代子				
沖縄県	山城 篤	比嘉 盛治				

は登録申請なく欠員です

各都道府県細胞検査士会届出順・敬称略

2020年10月12日

選挙管理委員会からのお知らせ〈5〉

選挙管理委員会
委員長 才藤 純一

2021-2022年度細胞検査士会役員選挙における役員（幹事）が決定したのでお知らせいたします。

役員（幹事）候補者申請は30名あり、全員が登録されました。2021-2022年度役員選挙実施要綱による選出定数は30-40名であり、選挙管理委員会で協議の結果、登録した役員（幹事）候補者全員を無投票当選としました。

青木 裕志	阿部 英二	阿部 仁	伊藤 仁	今枝 義博	内山 勲
遠藤 浩之	柿沼 廣邦	加戸 伸明	河原 明彦	河村 憲一	岸本 浩次
木下 勇一	小林 幸弘	小山 芳徳	佐々木 健司	澁木 康雄	田口 雅子
棚田 諭	土田 秀	仲村 武	南部 雅美	原田 仁稔	平田 哲士
藤岡 学	古田 則行	町田 知久	松本 慎二	三宅 真司	山城 篤

あいうえお順，敬称略